

事業報告書

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

●建物共済関係

（引 受）

区分	項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均 共済金額	備 考
				純共済掛金	賦課金		
		棟	円	円	円	円	
建 物		33,353	369,138,230,000	231,326,186	140,744,260	11,068,000	火災共済：28,369棟 総合共済：4,984棟

- 前年対比：共済金額 98.0%
- 引受概況：離農による農家数の減少などにより、加入棟数は火災共済で1,162棟の減少となったが、総合共済では自然災害補償ニーズの高まりにより331棟の増加となった。

（事 故）

区分	項目	事故棟数	加入総共済金額	共済金	備 考
建 物		467	5,879,500,000	175,965,063	火災：5件、落雷：141件、建物の外部からの物体の落下等：19件、車両の飛び込み：30件、給排水設備の事故に伴う水ぬれ：4件、水道管凍結：5件、盗難によるき損又は汚損：3件、雪害：210件、風水害：48件、土砂崩れ：2件

- 事故概況：前年度に比べ事故棟数117棟、共済金78,606千円の増加となった。
主な事故原因は、雪害の発生件数が45.0% 69,990千円、風水害が10.3% 8,855千円と自然災害による事故が全体の55%を占めるほか、落雷が30.2% 15,131千円であった。